

本件は、英国において 5 月 31 日 16:45
(日本時間 6 月 1 日 00:45)に発表しました。

HITACHI
Inspire the Next

News Release

2024 年 6 月 1 日
株式会社日立製作所

日立レールがタレス社 GTS 部門の買収を 16 億 6,000 万ユーロで完了

持続可能なモビリティへの移行をグローバルで推進する能力を強化



株式会社日立製作所(以下、日立)の鉄道システム事業におけるグループ会社である日立レールは 5 月 31 日(英国時間)、16 億 6,000 万ユーロ(2,822 億円^{*1})でタレス社のグラウンドトランスポーテーションシステムズ部門(以下、GTS)の買収を完了しました。これにより、日立レールは世界 51 カ国で事業を展開し、売上収益の半分以上を利益率の高い信号システム事業が占めることとなります。

今回の買収により、日立レールは世界のモビリティ領域をリードしていく立場になります。日立レールおよび GTS のお客さまに対して、持続可能なモビリティへの転換、すなわち、自家用車から公共交通機関へのシフトを、デジタル化で支援する日立レールの戦略を強化します。

この買収は、オーガニックな成長と買収のサイクルを前進させるものであり、日立レールは年間売上収益 1 兆円超の目標を達成し、新しい体制での売上規模は、2023 年度の実績数値の概算で 73 億ユーロ(約 1 兆 2,000 億円)に拡大します。また、売上ポートフォリオの転換による利益成長に寄与し、売上収益の過半(約 60%)を利益率が高い信号システムが占めるようになります。日立レールの信号システムが採用されている路線は、全世界で 26,000km の本線鉄道と 4,600km の都市鉄道に及びます。

日立レールは日本、イタリア、英国、米国に主要拠点を保有しており、ドイツ、フランス、スペイン、カナダにある GTS の主要拠点が加わることで戦略的に補完されます。両者の事業は欧州、中近東、アジア太平洋地域で高い評価を確立しています。

買収完了により、GTS から 9,000 人の高度な技能を持つ従業員が加わり、日立レールの全世界の従業員は 24,000 人となります。これにより、鉄道車両、都市鉄道ターンキー、本線用デジタル信号、貨物鉄道用信号、通信・監視システムにおけるノウハウを持つ日立レールの交通ソリューションのポートフォリオを強化し

ます。

また今回の買収を通じて、日立レールのエンジニアリング能力は倍増し、信号、チケット팅、運行、サイバーセキュリティソリューションにまたがる幅広いデジタルサービスの提案を加速するイノベーションへの投資を拡大します。日立レールはイノベーションをより短期間で創出することを目的とするアジャイルイノベーションチームを新設し、GTSが所有する5つのデジタル・ハブやコンピテンス・センター^{*2}の専門能力と、日立グループのデジタルの強みを結集していきます。

^{*1}1 ユーロ=170 円で計算

^{*2}デジタル・ハブやコンピテンス・センターは、トロント、マンチェスター、パリ、ベルリン、シンガポールの5カ所に点在。

■日立製作所執行役社長兼 CEO 小島啓二のコメント：

「日立は社会イノベーション事業のグローバルリーダーをめざし、2024 中期経営計画で成長へのモードチェンジを進めています。GTS の買収はこの中期経営計画の重要なマイルストーンであり、最終年度に実現できたことを大変嬉しく思います。新しい仲間を迎え、日立の鉄道システム事業は、グローバル市場でのプレゼンスを強化することができました。モビリティ領域で拡大したインストールベース上で、日立の IT、OT、プロダクトを活用したデジタルサービスを強化し、顧客協創でグローバルな社会課題に挑戦していきます。今後も日立は社会とお客さまのデジタル、グリーンでのトランスフォーメーションを支え、サステナブルな社会の実現に貢献していきます。」

■日立製作所執行役専務 鉄道ビジネスユニット CEO Giuseppe Marino のコメント：

「今回の買収完了は記念すべきものです。私たちのビジネスの市場は51か国に拡大し、売上規模は73億ユーロ(約1兆2,000億円)となります。日立レールのグローバル・リーチの拡大と技術革新の加速はエキサイティングな新たな時代を切り拓き、新しい市場での価値向上と成長を実現します。GTSを迎え、私たちは運輸を担う世界中の素晴らしいお客さまのために、持続可能なモビリティへの変革をこれまで以上に強力に押し進めることができます。両チームの統合により、日立レールのエンジニアリング能力はほぼ倍増し、より迅速なイノベーションと、より高度な技術主導のソリューションをお客さまに提供できるようになります。」

今回の買収は、社会イノベーション事業を推進する日立の長期的な経営戦略において、大きな一歩となります。日立グループは、持続可能な社会と企業の発展を支えるためのインフラと技術を提供する事業を中心に、ポートフォリオの再構築を行ってきました。日立グループは、今日の世界的なトレンドである、エネルギー転換、デジタル・AI 革命、持続可能なモビリティへの転換に直面する、主要産業のお客さまの支援に注力していきます。

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエネルギー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」という 3 セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。3 セクターの 2023 年度(2024 年 3 月期)売上収益は 8 兆 5,643 億円、2024 年 3 月末時点で連結子会社は 573 社、全世界で約 27 万人の従業員を擁しています。詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
